

平成22年度技術士第二次試験問題〔水産部門〕

選択科目【14-1】漁業及び増養殖

1時30分～5時

I 次の2問題（I-1，I-2）について解答せよ。（問題ごとに答案用紙を替えること。）

I-1 我が国の漁業及び増養殖を将来にわたって、健全に発展させるために必要な技術課題を列挙し、このうち漁業で1課題，増養殖で1課題，それぞれについて技術的見地から論ぜよ。（問題番号を明記し，答案用紙3枚以内にまとめよ。）

I-2 次の5設問のうち3設問を選んで解答せよ。（設問ごとに答案用紙を替えて解答設問番号を明記し，それぞれ1枚以内にまとめよ。）

I-2-1 ヒラメ未成魚（魚食転換後）の行動特性を考慮し，これを対象とした人工魚礁を設置する場合の底質，魚礁構造，配置について述べよ。

I-2-2 資源回復計画について述べ，現在実施されている計画の海域や生物種・漁業種の1例を挙げ，現状分析と取り組み内容を述べよ。

I-2-3 漁船漁業の省エネルギー技術の必要性を述べ，現在取り組まれている技術開発の課題を3つ挙げ，その1つについて現状分析と具体的な取り組み内容を述べよ。

I-2-4 アマモ場の造成手法である播種法や移植法について，それぞれの概要と長所・短所を述べよ。

I-2-5 クロマグロの人工種苗生産の現状と問題点を述べよ。